学校文化功績賞

* た ゆ き の **小田 有希乃**(勝山高等学校1年)

第47回福井県版画コンクール 福井棟方賞

はやし みゅう **林 美結**(福井工業大学附属福井高等学校2年)

第65回北陸吹奏楽コンクール 高等学校A部門銀賞、第67回中部日本吹奏楽コンクール本大会高等学校A部門金賞、第13回福井県吹奏楽ソロコンテスト打楽器金賞、第41回管打楽器ソロコンテスト北陸大会打楽器金賞、第9回いしかわ吹奏楽コンクール新人戦高等学校A部門金賞、第73回全日本吹奏楽コンクール福井県予選高等学校A部門金賞、第68回中部日本吹奏楽コンクール福井県大会高等学校A部門金賞

もりい けんた **森井 健太**(啓新高等学校2年)

第21回ふくいソフトウェアコンペティション 2024 ふくいソフトウェア大賞(福井県知事賞)

勝山高等学校日本文化部

太鼓祭 第6回全国七人制和太鼓選手権大会 女子 の部 3位

学校スポーツ功績賞

こでら ゆうげん

小寺 悠玄(村岡小学校5年)

せんきょ ひろやす **千京 大泰**(平泉寺小学校5年)

第30回北信越小学生バドミントン選手権大会兼 第33回全国小学生バドミントン選手権大会北信 越地区予選会 4年生以下男子ダブルス 準優勝

なかむら みっき 中村 光希(鹿谷小学校6年)

せんきょ だいご **千京 大悟**(平泉寺小学校6年)

第30回北信越小学生バドミントン選手権大会兼 第33回全国小学生バドミントン選手権大会北信 越地区予選会 5年生以下男子ダブルス 3位

まいる まひる 吉川 真尋(村岡小学校6年)

2024オールキッズトライアスロンジャパン 小学5年女子 5位

うの けいしゅう 宇野 奎舟(金沢学院大学附属中学校1年)

2024オールキッズトライアスロンジャパン 小学6年男子 1位、ワールドトライアスロンカップ宮崎2024 ジュニア男子 1位

新谷 暁 (勝山中部中学校1年)

2024オールキッズトライアスロンジャパン 小学6年男子 6位、第39回全国少年少女水泳競技大会(飛込競技)男子飛込 7位

ワールドトライアスロンカップ宮崎2024 ジュニア女子 1位

たきもと げんたろう **滝本 弦太朗**(勝山南部中学校3年)

ワールドトライアスロンカップ宮崎2024 中学 男子 1位

田中 来祈(福井工業大学附属福井中学校3年)

第45回北信越中学校総合競技大会 柔道競技 男子団体 優勝

倉田 夏妃(福井工業大学附属福井中学校3年)

第45回北信越中学校総合競技大会 バレーボール 女子 優勝、第54回全日本中学校バレーボール選手権大会 ベスト8、第23回北信越中学新人バレーボール優勝大会 優勝

飯岡 奈々(勝山北部中学校3年)

第23回北信越中学新人バレーボール優勝大会 3 位

こうがわ あゆむ **幸河 歩夢**(勝山高等学校3年)

第53回全国高等学校選抜バドミントン大会 男子学校対抗の部 5位、第48回北信越高等学校バドミントン大会 男子学校対抗の部 優勝

黒原 さつき(敦賀高等学校3年)

令和7年度北信越高等学校陸上競技対校選手権 大会 女子800m 3位

たまき たいと **玉木 大心**(福井工業大学附属福井高等学校3年)

第66回北信越高等学校柔道大会 男子団体 優勝、第66回北信越高等学校柔道大会 男子 100kg級 優勝、令和7年度北信越ジュニア柔道体重別選手権大会 男子100kg級 優勝

おおばやし けいた 大林 慶汰(勝山高等学校1年)

第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技 会 少年男子リレー 8位(4走)

とうどう かずま **藤堂 和誠**(勝山高等学校1年)

第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 少年男子リレー 8位(3走)

秋の叙勲をご紹介

おめでとうございます

瑞宝单光章

林 照郎 さん(66) =旭町=

平成元年に勝山市消防団に入団し、副分団長、分団長を歴任。平成21年の建物火災では 直ちに現場に駆け付け、放水活動を実施。令和4年の住宅密集地の火災では的確な消火作業 を指示し、延焼を防ぎました。

が表読れ

~地域文化を掘り起こそう~ 69

市史編纂室 山田 雄造

勝山中学校の閉校

勝山中学校(以下勝中)に残る資料は少ない。そこから2つ紹介する。昭和27年(1952) 10月18日、精華高校グラウンドを借りて第1回校内運動会が開催された。32年に十周年記念式典が行われ、マラソン駅伝大会と総合球技大会、記念講演会が催された。

勝中の歴史は30年に満たないが、第一次ベビーブームの時期と重なっていたため、生徒の数は非常に多かった。中でも昭和37年度は学級数、生徒数、教職員数が最も多く学級数は3学年で37、生徒数は男822人・女848の計1,671人、職員数は54人であった。全校生が集まる場合は講堂に入りきれず、2階に設けられた観覧席のような所も利用して行われた。

教育目標は毎年変更があり、37年は「地域の実態に即し自主的にしてねばり強く敬愛協力の社会性ゆたかにして気魄あるたくましき日本人の育成をめざして「であった。

ちなみに翌年の卒業生は男293人・女274人の計567人であった。勝中の閉校に至る過程を簡略化して説明すると以下のような経過をたどる。

昭和42年に中部中学校が、同45年には南部中学校が設立される。その間、勝中は南部中学・中部中学の分校(後教場)として位置づけられた。そして勝中最後の卒業式は中村一郎校長先生のもとで49年3月に行われ、男57人・女54人の計111人が卒業した。





勝山中学校跡地(現成器西小学校)に設置された 記念碑(右は校歌碑)

戦地への手紙 資料編完成

日中戦争時、中国大陸へ出征していた方が受け取った日本国内から手紙など400通以上が収録された「戦地への手紙資料編」が完成しました。

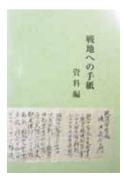
この手紙は平成27年に発足した「戦地への手紙を読む会」のメンバー7人が約10年かけて手紙を読み解き資料としてまとめたものです。

戦時中の様子を知ることができる貴重な資料です。ぜひご一読ください。

※令和5年には手紙の一部をまとめた「戦地への手紙一戦地とふるさとをつなぐ心の架け橋一」を発刊しています

閲覧場所▶市立図書館

間市史編纂室 ☎88 - 8113



市史編纂室からのお知らせ

10 ―― 広報かつやま11月号 №852 ―― 11